

議会報告会報告書

| | | | | | |
|--------------------|---|------|------|--|------|
| 開催日時 | 令和元年11月 4日(月) 午後7時00分 ~ 午後8時07分 | | | | |
| 開催場所 | 原谷地域生涯学習センター | | | | |
| 参加人数 (議員・事務局除く) | 26人 | | | | |
| 出席議員 | 2班 | 鈴木正治 | 山本行男 | 藤澤恭子 | 榛村航一 |
| | | 藤原正光 | 松本 均 | | |
| 役割分担 | 班 長 | 鈴木正治 | | 司会進行 | 山本行男 |
| | 総務委員会 報告 | 藤澤恭子 | | 環境産業 委員会報告 | 榛村航一 |
| | 文教厚生 委員会報告 | 藤原正光 | | 受 付 | 松本 均 |
| | 記 録 | 松本 均 | | | |
| 区分 | (質疑) | | | (答弁) | |
| 総務委員会報告 | 質疑なし | | | A シートピアを考えると難しい。 効果が有れば考えるが、実現は難しい。 A いろいろな意見が欲しい、2~3年 掛かると思う。議論の上決定す る。議会も見守っていく。 当局に伝えます。 | |
| 環境産業委員会 報告 | 質疑なし | | | | |
| 文教厚生委員会 報告 | 質疑なし | | | | |
| 意見交換 | <p>Q 大須賀地域にも温泉施設が有ってもいいのでは？</p> <p>Q 地域の事に行政側の進め方に違和感を感じる。学園化では、学区の編成をしてから、一体型のような提言をだすべきである。地元詳しい説明がほしい。</p> | | | | |

Q

行政と地域のコミュニケーション不足。議員も地域の課題には、引き継いでやるべき。

A

意見を伺い進めていきます。

議会報告会報告書

| | | | | | |
|--------------------|---|------|-------|---|-------|
| 開催日時 | 令和元年11月 5日(火) 午後7時00分 ~ 午後8時50分 | | | | |
| 開催場所 | 大東支所3階市民交流センター | | | | |
| 参加人数 (議員・事務局除く) | 94人 | | | | |
| 出席議員 | 1班 | 草賀章吉 | 大石 勇 | 二村禮一 | 小沼秀朗 |
| | | 寺田幸弘 | 富田まゆみ | 嶺岡慎悟 | |
| 役割分担 | 班 長 | 草賀章吉 | | 司会進行 | 富田まゆみ |
| | 総務委員会 報告 | 小沼秀朗 | | 環境産業 委員会報告 | 嶺岡慎悟 |
| | 文教厚生 委員会報告 | 寺田幸弘 | | 受 付 | 大石 勇 |
| | 記 録 | 二村禮一 | | | |
| 区分 | (質疑) | | | (答弁) | |
| 総務委員会報告 | <p>Q 公共施設の再配置計画について、R2年の10月に計画を作成する予定となっているが30億のコストダウンするため削減するのか。</p> <p>Q 台風19号の避難場所について、菊浜の方が大東支所に避難してきたらここは避難場所となっていないので、ほかの避難所に避難するように言われたが、国浜防災センターに避難する為には国安橋を渡っていかなくてはならないため非常に危険その解決方法について。</p> | | | <p>A 再配置計画は総論賛成各論反対となるので、議会は市民の生の声を吸い上げながら、当局に働き掛けていく。</p> <p>A 避難場所については、実情に合った避難場所に避難出来るように検証し見直していく。</p> | |
| 環境産業委員会報告 | <p>Q シートピアは、南部の観光(ビーチバレー、グラウンドゴルフ、サーフ</p> | | | <p>A 周辺の施設をうまく活用して観光客増の対策を考えていく。</p> | |

| | | |
|-----------------------|---|--|
| <p>文教厚生委員会 報告</p> | <p>イン等)の中心となっている施設である。廃止ではなくお客を集める対策を進めるべき。</p> | <p>また、民間が投資できる環境（指定管理制度見直し）を整えていく</p> |
| <p>意見交換</p> | <p>なし</p> <p>Q まち協は区の役員とまち協の役員が重複していて、重荷になっている。 去年の提言がどの程度進んでいるか</p> <p>Q 議員定数から2名欠員で問題はないのか？ 次期の定数はどうなるのか？</p> <p>Q これまでの津波は砂丘がおさえてくれていた。防潮堤も大切だが、砂丘も大切</p> <p>Q 南部地域のバスの公共交通について、デマンド、コミュニティーバスなど市が主体となって、南部地域でも同じサービスが受けられるように方法を考えてほしい</p> <p>Q 防潮堤の進捗遅れ原因に土の確保が挙げられているが、旧下小笠川の堤防の土砂を利用してほしい。</p> | <p>A 事務局機能の充実を図っていく。</p> <p>A 予算については、うまく町づくりが出来る使い勝手のいい方法を考えていく。</p> <p>A 首長選挙があれば、その際に市議補選を行うが、掛川市の場合市長選・市議選が同時期となっているので市議補選は行わない。 現在定数減の議論はしていない。</p> <p>A 防潮堤は計画に従って進めている。堆砂垣も大切だが、それを作るのに地区住民の参加が少ない現状もある。地区での話し合いも必要。</p> <p>A 意見を参考に研究をしていく。</p> <p>A 土砂の確保については、11月議会で補正予算を組んで、早期に完成出来るように取り組んでいく。</p> |

Q
免許を返納した時、買い物にピアに行っているのが大須賀～大東経由のバスを確保してほしい。

A
実情を聞いて対策を考えていく。

A
OKバスも静鉄のバス路線との中に組み込めるような方法がとれるか協議を進めていく。

議会報告会報告書

| | | | | | |
|--------------------|---|------|------|--|------|
| 開催日時 | 令和元年 11月 6日 (水) 午後 7時 00分 ~ 午後 8時 40分 | | | | |
| 開催場所 | 大東北公民館 | | | | |
| 参加人数 (議員・事務局除く) | 68 人 | | | | |
| 出席議員 | 2 班 | 鈴木正治 | 山本行男 | 藤澤恭子 | 榛村航一 |
| | | 藤原正光 | 松本 均 | | |
| 役割分担 | 班 長 | 鈴木正治 | | 司会進行 | 山本行男 |
| | 総務委員会 報告 | 藤澤恭子 | | 環境産業 委員会報告 | 榛村航一 |
| | 文教厚生 委員会報告 | 藤原正光 | | 受 付 | 松本 均 |
| | 記 録 | 松本 均 | | | |
| 区分 | (質疑) | | | (答弁) | |
| 総務委員会報告 | <p>Q 市の説明は大東・大須賀の統一とあったが、マネージメントの企画意図は？</p> <p>Q 市のマネージメント説明に疑問。点在している施設については、いま有る物を使う事、開業医などニーズに合ったマネージメントを。</p> | | | <p>A 維持管理に年間 30 億円足りなくなる、税金の伸びが期待できないなか、市の考えと、市議会の立場で考えた中間報告です。</p> <p>A 医師の確保が難しい。施設について費用対効果を考えると、予算不足であるため、皆さんの意見を伺いたい。</p> | |
| 環境産業委員会報告 | <p>Q シートピアの投資をやめて、住民安全のために、下小笠川などの破堤のために使ってほしい。</p> <p>Q 私はシートピア廃止に反対です。</p> | | | <p>A A～Eまでのプラン+廃止の検討段階です。下小笠川については国に要望をしている、行政にも伝えます。</p> <p>A 参考にします。無くなると不便に</p> | |

| 区分 | (質疑) | (答弁) |
|---------------|--|---|
| 文教厚生委員会 報告 | 健康や観光に、市民のニーズを考えて大東・大須賀をよく見てほしい。 | なる。観光にの活用を考える。予算は別もののバランスを考える。 |
| | Q 国の補助金を転用や廃止・統合など適正法の緩和について伺う。 | A 10年経っており返還はないと思う。検討して市民の為になる結果を出したい。 |
| | Q シートピアの利用客が減っている。維持管理(メンテナンス)と車のアクセスについて考えてほしい。 | A 当局に伝えます。 |
| | Q このテーマを選んだ理由。大東について意図があるように思える。 | A 大東は施設が点在しているため、全部廃止する検討ではない。サンプルとして上げています。市民の立場で取り上げました。 |
| | Q 学園化構想の趣旨は？ | A 明日行政から公共施設マネジメントの説明があります。 |
| 意見交換 | Q 目に見えない所を見てほしい。農家の高齢化と後継者問題。議員は荒れた農地について一般質問も無かった、農林課の見通しがあるのか伺ってほしい。 | A 公共マネジメントについて市から提言もあり、議会としてどう対応するかをテーマとした。農業にも目を向けたい。当局に伝えます。 |
| | Q ハードばかりでソフトは？ 小中一貫教育であったが、進め方が統廃合の結論ありきであった。 中地区の適正配置について？ 市の公共施設マネジメント説明会で意見が言えない。 | A 明日行政から公共施設マネジメントの説明があります。 |

議会報告会報告書

| | | | | | |
|--------------------|---|------|-------|--|-------|
| 開催日時 | 令和元年11月11日(月) 午後7時00分 ~ 午後8時45分 | | | | |
| 開催場所 | 西郷みらい館 | | | | |
| 参加人数 (議員・事務局除く) | 48人 | | | | |
| 出席議員 | 1班 | 草賀章吉 | 大石 勇 | 二村禮一 | 小沼秀朗 |
| | | 寺田幸弘 | 富田まゆみ | 嶺岡慎悟 | |
| 役割分担 | 班 長 | 草賀章吉 | | 司会進行 | 富田まゆみ |
| | 総務委員会 報告 | 小沼秀朗 | | 環境産業 委員会報告 | 嶺岡慎悟 |
| | 文教厚生 委員会報告 | 寺田幸弘 | | 受 付 | 大石 勇 |
| | 記 録 | 二村禮一 | | | |
| 区分 | (質疑) | | | (答弁) | |
| 総務委員会報告 | <p>Q 大須賀支所は非常にコンパクトにまとまっているが、経費的なものはうまく回っているのか。</p> <p>Q 成功事例として JA 夢咲が入所しているが、民間企業が具体的に何をして成功事例となっているのか。</p> | | | <p>A 南商工会など複数の施設が入っており、人件費を考えるとうまくいっている。</p> <p>A 支所の西側の 1/3 を農協が利用し金融等支所業務を行っている。</p> | |
| 環境産業委員会報告 | <p>Q 温泉施設の近くのビーチバレー、サーフィン、キャンプ場、潮騒橋などの観光資源を活用し、観光客の増進施策について。</p> <p>防災施設として使っては。</p> | | | <p>A 施設の周りに、野球場、グラウンドゴルフ場等施設があるので、いろんなプランを考えて検討をしていく。</p> <p>検討していく</p> | |

| | | |
|-----------------------|---|---|
| | <p>Q 入場料を下げて、客が増えたか、また、赤字の原因について。</p> | <p>A 周りに同じ施設ができたため、客は減少している。プール、グラウンドゴルフ場使用料金は取っていない。</p> |
| <p>文教厚生委員会 報告</p> | <p>Q 小中一貫校の進め方について。</p> | <p>A 廃校となった施設の利活用は、地域の意見を聞き検討をしていく</p> |
| | <p>Q 保育園と幼稚園が同じ施設の中でやることに問題がないのか。</p> | <p>A それほど大きな問題はおきていない。</p> |
| | <p>Q 待機児童対策について。 小中の統廃合の問題点について。</p> | <p>A 募集定員を増やす。保育士の確保対策をおこなう。 地元住民の要望を考慮して慎重に進めていく。</p> |
| | <p>Q 西郷みらい館を視察して自立した運営が出来そうか。</p> | <p>A みらい館はうまくやっていると 思う。 生涯学習センターについては検討の余地があると思う。</p> |
| | <p>Q 西郷小は子供が増えてきていて、通学路に非常に危険な個所が多いので早急に点検と対策を考えてほしい。</p> | <p>A 通学路の安全・安心が確保できるような対策を検討していく。</p> |
| <p>意見交換</p> | <p>Q 通学路沿いの木が大きくなっていて視界が悪く危険な個所があるので伐採をしてほしい。</p> | <p>A 危険な個所を地域で検討していただき、要望が実現するような対策を検討していく。</p> |

議会報告会報告書

| | | | | | |
|--------------------|--|------|------|--|------|
| 開催日時 | 令和元年11月11日(月) 午後7時00分 ~ 午後8時20分 | | | | |
| 開催場所 | 南郷地域生涯学習センター | | | | |
| 参加人数 (議員・事務局除く) | 57人 | | | | |
| 出席議員 | 2班 | 鈴木正治 | 山本行男 | 藤澤恭子 | 榛村航一 |
| | | 藤原正光 | 松本 均 | | |
| 役割分担 | 班 長 | 鈴木正治 | | 司会進行 | 山本行男 |
| | 総務委員会 報告 | 藤澤恭子 | | 環境産業 委員会報告 | 榛村航一 |
| | 文教厚生 委員会報告 | 藤原正光 | | 受 付 | 松本 均 |
| | 記 録 | 松本 均 | | | |
| 区分 | (質疑) | | | (答弁) | |
| 総務委員会報告 | Q 協働によるまちづくりの視点から テーマ設定をして欲しい。 回答は知らない。 | | | | |
| 環境産業委員会 報告 | Q シートピアの経営の委託をしない のか？ | | | A 指定管理で民間が入っており、市 から指定管理料を払っている。 | |
| 文教厚生委員会 報告 | Q 入りたい保育園に入れませんが、市の 考えは？ | | | A 待機児童の解消に進めているが、 全てに希望を叶える事が出来な い。 | |
| 意見交換 | Q ゴミ問題。アパートの方が決まりを 守らずに出している。 | | | A 市の担当から言ってもらおう。アパ ートの専用ゴミ箱設置。 当局に話します。 | |

| 区分 | (質疑) | (答弁) |
|----|---|---|
| | <p>Q 逆川の改修工事。川の下流について工事がされていない。進捗状況は？国や県にも進めてもらいたい。</p> <p>Q 上張踏切の待機場をお願いしてありますが、早急をお願いしたい。</p> <p>Q 日本一防災意識が高いまち条例について、市議会として政策が有れば、伺いたいと思います。</p> | <p>A 下流については市外になりますのでわかりません。報告します。</p> <p>A 袋井市の土木事務所に依頼をしています。</p> <p>A 10月に要望を出しています。今回は水害について要望していると市長から聞いています。</p> <p>A JRの対応がなかなか対応をしてくれないので、再要望します。</p> <p>A 他人事じゃない市民の意識を変えようと思う。市内の企業が協力的でアナウンス案など。災害が変わって来ていますので、イザと言う時には対応できるように意識を高めていきたい。</p> |

議会報告会報告書

| | | | | | |
|--------------------|--|-------|---------------|---|-------|
| 開催日時 | 令和元年11月12日(火) 午後7時00分 ~ 午後9時00分 | | | | |
| 開催場所 | 東山口小体育館 | | | | |
| 参加人数 (議員・事務局除く) | 42人 | | | | |
| 出席議員 | 3班 | 鷲山喜久 | 窪野愛子 | 山本裕三 | 勝川志保子 |
| | | 鈴木久裕 | 松浦昌巳 | | |
| 役割分担 | 班長 | 鷲山喜久 | 司会進行 | 鈴木久裕 | |
| | 総務委員会 報告 | 松浦昌巳 | 環境産業 委員会報告 | 山本裕三 | |
| | 文教厚生 委員会報告 | 窪野愛子 | 受付 | 勝川志保子 | |
| | 記録 | 勝川志保子 | | | |
| 区分 | (質疑) | | | (答弁) | |
| 総務委員会報告 | <p>Q 合併後の施設の有効利用の発表だったが、日坂地区は防災の拠点となっている日坂小が先日の豪雨の際、水がつくことになった。小学校への避難はできない。地区の公民館などが避難地になる。センターを学童が使っていて集まる場所もない。南部はいろいろ施設があって恵まれている。(日坂は)有効利用できるところがない。日坂幼稚園も壊してしまった。日坂地区には集えるような場所の確保こそ必要だ。</p> <p>Q 民間の力の活用としてはどのようなことが考えられるのか。中身がないと。</p> | | | <p>A 貴重な意見をいただいたので、市にも伝える。</p> <p>A 栄川中での市の公共施設再配置計画の説明会にもぜひお越しをお願いしたい。</p> <p>A 現在具体的な話は出ていないが、病院の誘致が意見交換の中では話題にのぼった。地域の話し合いの中でよい意見を出して行ってほしい。</p> | |

| | | |
|-----------------------|---|---|
| <p>環境産業委員会 報告</p> | <p>Q マネジメントという、統廃合という形で市は言ってくる。平成の大合併は理念なき合併だったのでは。そのしわが今出てきている。平成の合併の総括を経て、理念を持った取り組みを。議会も、行政に対して理念をもってあたってほしい。</p> <p>Q 「ならここ」は奥の方々の定着や仕事を考えてつくられた。すべての人の福祉増進にはならないが、仕事ができる、という観点も大切。人が増えていくような事を考える。たとえばチョウザメの養殖とか、ヤマメを焼くとかそんな工夫もどうか。</p> | <p>A しっかりと話し合っていきたい。</p> <p>A (原泉地区では)有機栽培茶にも取り組んでいる。キノコ栽培なども案として出ている。アマゴの養殖なども取り組みもあり、皆様ががんばっている。「ならここ」は過疎地域の活性にも役立っていると思う。 ここ栄川中学区も地域資源を生かしてがんばっていただいている。</p> |
| <p>文教厚生委員会 報告</p> | <p>Q (幼稚)園だけではなく全体の複合化として話をしていくべきではないのか。現状認識の厳しさの中、他と含めて複合といっている。 さかがわ幼稚園が譲渡を含めた検討となっている。地域の中で議論していけるのか。</p> <p>Q 少子高齢化の中で、お達者度日本一とか、日本一が多い。相対評価や数字だけが一人歩きしていくのは危険。相対評価で、順位をおっていくのはまずい。地域の中で特徴のある教育を大事にしてほしい。 今年日坂は3歳児がいない。幼稚園の園児が減っていく。小学校の統廃合は避けられないのか、上からの適正規模・配置でなく、もう少し論議をしていって。日坂は今までも地域で動いてきている。</p> | <p>A 今のような意見を行政の説明会の中でも出していただきたい。</p> <p>A 目の前の子どものことを考えている。評議員会からコミュニティスクールとなり、みんなで考えていきたい。 適正規模・適正配置は文科省から出ているが、今後掛川市として検討していく。</p> |

意見交換

Q

リニア新幹線。生活用水を守る立場を。市議会で意見書などをしっかり出していることに敬意を表したい。大井川源流で毎秒 2 トンの水が抜けてしまう。我々の取水量と同じ。JR は全量戻すといっていない。砂漠化も懸念されて、単に戻せばいいということでもない。大井川の水はあちこちで使われていて、取水制限をしながら使い回している現状。もしこのままであれば水問題は大変。市民理解も深まるようにしていただきたい。富士川に水は流さないという態度表明も。

財政が大変、お金がないと蹴られる事も多いが、十分な説明をして理解を深めるようなことをしてほしい。工事が頓挫しているのに説明がない。議会チェックをお願いしたい。

新エコポリス第 3 期事業について、地権者を呼んだ説明会が行なわれて、すぐやるという話その後なしのつぶてというのではないだろう、ということだ。

A

議会としては 2 回の意見書を提出している。

議会の中でも一般質問（榛村議員）があり、シンポジウムをしたらと言うことで。議会としてしっかりやっといこうと考えている。近隣市とも一緒にやっっていく。

予算をしっかり市民のために使っていくために議会としてもがんばっていく。

エコポリス第 3 期事業は、全体の中で、今大東をやっといっている。

A

12 月 3 日午後 1:30 から、生涯学習センターで「掛川の水シンポジウム」が難波副知事を講師に行なわれる。是非参加を。

新エコポリス第 3 期では、非農地判定は進んでいる。民活でということで、事業主体の問題がある。菊川伊達方線の問題と合わせ、経過説明を市の方からするように伝える。

議会報告会報告書

| | | | | | |
|--------------------|---|-------|---|-------|-------|
| 開催日時 | 令和元年11月13日(水) 午後7時00分 ~ 午後9時00分 | | | | |
| 開催場所 | 大須賀支所2階市民交流センター | | | | |
| 参加人数 (議員・事務局除く) | 53人 | | | | |
| 出席議員 | 3班 | 鷲山喜久 | 窪野愛子 | 山本裕三 | 勝川志保子 |
| | | 鈴木久裕 | 松浦昌巳 | | |
| 役割分担 | 班長 | 鷲山喜久 | 司会進行 | 鈴木久裕 | |
| | 総務委員会報告 | 松浦昌巳 | 環境産業委員会報告 | 山本裕三 | |
| | 文教厚生委員会報告 | 窪野愛子 | 受付 | 勝川志保子 | |
| | 記録 | 勝川志保子 | | | |
| 区分 | (質疑) | | (答弁) | | |
| 総務委員会報告 | <p>Q 公共施設再配置説明会では、大東と大須賀の施設を集約すると説明があった。議会ではよい事例と言っているが、どうしようとしているのか。</p> | | <p>A 市の説明会と議会で言っていることがちがうというところもあるかと思う。皆さんのご意見をお聞きしたい。 今のところ私たちはいい事例だと考えている。</p> | | |
| 環境産業委員会報告 | <p>Q 温泉が好きでたびたび行っている。510円という料金も適正だなと思っている。 プールやグラウンドゴルフの利用の比率や、それぞれの借地料などは検証したのか。</p> <p>Q 公共施設が、目的である市民の健康増進にどれだけ寄与しているかということの検証はしたのか。</p> | | <p>A 温泉が年間16万人、プールが3万人の利用がある。 借地料が全体で1,200万円かかっている。(ご指摘の部分も)分析をしていきたいと思う。</p> <p>A 持ち帰り検討させていただく。 指定管理が、現在ユアーズに変更になっている。変更する過程で担</p> | | |

| | | |
|-----------------------|---|--|
| <p>文教厚生委員会 報告</p> | <p>大東温泉は当初無料化まで検討してきた施設である。健康増進にどれだけ寄与しているかを検討した上で提案すべきではないのか。いつの間にか観光が担当になっている。</p> <p>地元の意見は聞いているのか。</p> <p>Q 大須賀中学校区での跡地利用という、横須賀保育園、幼稚園になると思う。再利用した場合のコストを市には頼れないということだが、どうやって費用をだしているのか、和田岡などの事例を教えてください。</p> <p>放課後児童クラブへの利用を考えている。その場合は公的な補助金などは全くないというわけではないということか。</p> | <p>当部署も代わった。</p> <p>議会報告会（大浜）などでもご意見を伺っている。 ここの地元にも伺っての意見聴取はしていない。今後どうするか考えていく。</p> <p>A 福祉担当の時代は年間 7,000 万円を当てていた。これまで通りでは（困る）、観光でもう少しなんとかということに変更になっている。場所柄、海などの他の部門も含めてやっていきたいということである。地域住民の利用率の低下もある。今後検証していく。</p> <p>A 国からの予算もいただいて整備をしている。 （ふくし館など）まず利用の方向が決まって、行政としても補助金などを探してつないでいる。 是非ご意見を出していただきたい。</p> <p>A 学童についても施設整備や運営には制度があるのももちろんつないでいける。</p> <p>A 教育委員会とも協議の上、使っていけるものを探していくことになる。</p> |
| | | |

| | | |
|-------------|---|---|
| <p>意見交換</p> | <p>Q</p> <p>とにかく金がないというが、収入を増やしていくということはやっているのか。</p> <p>地区集会も働き方改革でなくなっている。残業減って収入も減ってでいいのか。</p> <p>収入を増やさないと、死ぬまで働けとやっていかないとやっていけないかもしれない。</p> | <p>A</p> <p>固定資産税や償却資産の増のための企業誘致などによって収入の増をはかっている。</p> <p>働き方改革については議会としては統一した見解はない。</p> <p>職員数は減らしているので、システムとして働き方改革を行っていくようになると思う。</p> |
| | <p>Q</p> <p>支所が縮小方向だと思う。職員の質が心配。地元の方が少ない。地域支援係というのは地元がわかっている方がいないと困る。効率化の意味でも支障がある。議員の皆さんにも考えてほしい</p> <p>もうちょっと夢のある話を聞かせてほしい。</p> | <p>A</p> <p>どこに行っても、お金がないということをよく聞く。</p> <p>掛川市は合併当時から多額の借金があった。(現在年間)借金返済に51億9千万円、借り入れは45億円。民生費が歳出の31%で142億円かかっている。財政調整基金から39億円、繰り出して使っている。</p> <p>御前崎などは固定資産税がすごく多い。増やす方法は考えていかないとだが、借金の返済は大きい。</p> <p>A</p> <p>人事異動はできれば地元の事をよく知っている職員の配置をしていただければいいと思う。</p> <p>A</p> <p>難しい話ではある。1,800の市町の中で、公民館活動が活発なまち、地域要望を出してまちづくりをしている阿智村のようなところもある。</p> <p>協働のまちづくりの中で、地域のいいものを磨いていく。再発見していく事が大切だ。</p> <p>夢のある話を議会でもしていきたい。</p> |

Q

(計画では)横須賀・大淵・大浜の小中学校の統合もかかっている。小学校を失った地域に子育て世代は戻らない。豊かな自然を求めてIターン やUターンもあるのでは。安易な統合をしないでほしい。横須賀高校の統廃合の問題も。

スクールバスになったとき、定期券代を市が持っている。幼稚園は半額補助しかしない。紛失したときは全額自払い。教育の機会均等上おかしい。

A

あくまでも素案である。今日の話も含めて、地域の皆さんといろいろな形で知恵を出し合ってやっていきたい。

事実関係も含めて調べる。

議会報告会報告書

| | | | | | |
|--------------------|--|-------|-----------|--|-------|
| 開催日時 | 令和元年11月14日(木) 午後7時00分 ~ 午後9時00分 | | | | |
| 開催場所 | 掛川市役所4階会議室 | | | | |
| 参加人数 (議員・事務局除く) | 106人 | | | | |
| 出席議員 | 3班 | 鷲山喜久 | 窪野愛子 | 山本裕三 | 勝川志保子 |
| | | 鈴木久裕 | 松浦昌巳 | | |
| 役割分担 | 班長 | 鷲山喜久 | 司会進行 | 鈴木久裕 | |
| | 総務委員会報告 | 松浦昌巳 | 環境産業委員会報告 | 山本裕三 | |
| | 文教厚生委員会報告 | 窪野愛子 | 受付 | 勝川志保子 | |
| | 記録 | 勝川志保子 | | | |
| 区分 | (質疑) | | | (答弁) | |
| 総務委員会報告 | <p>Q 大東・大須賀の支所も素晴らしい。大東・大須賀地区で、合併後集約したり、統合した事例があったら教えてほしい。</p> | | | <p>A 1市2町の合併だったため、重複するところを一つに集約するといった感じでやってきた。たとえば体育館を一つに集約して「しーすぽ」をつくった。 今回の集約は概ね25%の縮充、30億円の削減を考えているとのことで、今までとはちがう新しい検討を始めたということである。市の説明はあくまでもたたき台である。 今後住民の皆さんの意見をいただき、議会も含めて、話し合いをして方向性を決めていく事になる。</p> | |
| 環境産業委員会報告 | なし | | | | |

| | | |
|-----------------------------------|---|--|
| <p>文教厚生委員会 報告</p> <p>意見交換</p> | <p>なし</p> <p>Q 区長会でゴミの問題が出た。大東・大須賀は不燃物を細かく分別している。旧掛川は分別ができていないという意見が出た。なぜ合併から何年も経つのに収集方法が一緒にならないのか。理事区長から意見が出ている。市からはあんまり分別すると費用がかかってしまう、と説明があった。 気持ちが一体にならないといけないのではないか。南の方は北ももっと分別していくべきだという意見を出している。</p> <p>旧袋の処分をするべきではないのか。ラベルを貼って使っている。</p> <p>Q 市役所の管理でゴミ袋を持っている、ということがおかしい。もう5年も経っている。</p> <p>Q ならここ、シートピアの利用減の原因は何か。</p> <p>Q 区長会の資料が、東京女子医大の活用・高校の再編・停電被害の検討会などとある。抽象的で何をしているのかわからない。 たとえば、(災害時) 原泉が孤立す</p> | <p>A ゴミの分別の統一化はできていない。北が袋方式、南がコンテナ方式である。 資源分別の観点では南の方式が良い面もあるが、市の方針は菊川市と共同運営している環境資源ギャラリーで行なわれている方式に合わせていく方向である。南部の意識の高い方の中には、それでは、と言う声もある。統一は、3年に一度の南部の意見を聞いた上で検討することになっている。持って行きたいと考えている。</p> <p>ラベルは地区やボランティアの美化活動などに有料の袋では忍びないということで使っている。声があったことを担当に伝える。</p> <p>担当に伝える。</p> <p>A 利用料は520円。当初より下がっている。利用者数は25万人が15万人。安すぎて赤字につながっている。施設のリニューアルしていないためと思う。子生まれ温泉はしっかりと投資をしてきれいにしている。</p> <p>A 理事区長会の話題提供の紙が抽象的でわかりにくいと言うことは担当に伝えていく。 市民の皆さんの声を生かしていく、ということが議会の役割、大</p> |
|-----------------------------------|---|--|

るなら、中電に発電機を寄付させる、とか具体的な策を示して。横須賀の学校がなくなったら大変だが、何でもあればいいが（そうはいかない）。本当はないと困るものの優先順位をしっかりと。グリーンベルトをつくっているが、道路舗装だって直してもらえない。維持管理もお金が大変。草が生えないように工夫をすとか知恵を絞る必要がある。広報も10円20円と有料にすれば、ネットで見るとかにもなるのでは。

Q

防災について
お年寄りを避難させないと、ということ川の水位を見ていた。逆川が逆流を始めていた。あと30分降っていたら、水が出てしまっていた。いくらハザードマップを出しても避難に動く人は少ない。工夫して、見える化してほしい。堤防にくいを打つとかして、わかるようにしてくれれば早く避難していくようになる。水害に対してしっかりと取り組んでいただきたい。

Q

保育園に入れないうちがある。その辺も含めて構想を練っているのか。

事だと考える。
東京女子医大の件は結論は出ていないが話し合いを続けている。横須賀高校についても存続に向けて議会としても、また地元議員さんも県にも行くなどしている。

広報の部数調整などは伝えていく。

広報と議会だよりがある。
小田原市は（全戸配布しておらず）発行部数が少ない。検討の余地はあると思う。
議会だよりは表紙も中味も刷新している。議案への採否も各議員別に載せている。紙面改善もしている。
市民の満足が大切。議会と市民、一緒にやっていきたい。

A

国としても対策を立てている。担当に伝えていく。

A

安価な水位監視システムなどでもできるようになった。担当に伝えていく。

A

8園化構想は北部ですで行なわれた再編である。
現在は待機児童の解消のため、南西郷にのぞみ保育園を建設の他、保育園の定員増など対策を行っている。

| | | |
|--|---|--|
| | <p>Q</p> <p>まち協と地区区長会 条例を作ったときに問題がわから なかったのか。 整理整頓をしっかりしてほしい。</p> | <p>待機が出ていることは心苦しい。 市も懸命にやっている。議会も待 機児童解消のためにがんばって いく。</p> <p>A</p> <p>昨年議会からも提言をした。伝え ていく。</p> |
|--|---|--|

議会報告会報告書

| | | | | | |
|--------------------|--|------|---------------|--|------|
| 開催日時 | 令和元年 11月22日 (金) 午後7時00分 ~ 午後8時50分 | | | | |
| 開催場所 | 桜木ホール | | | | |
| 参加人数 (議員・事務局除く) | 48人 | | | | |
| 出席議員 | 1班 | 草賀章吉 | 大石 勇 | 二村禮一 | 小沼秀朗 |
| | | 寺田幸弘 | 富田まゆみ | 嶺岡慎悟 | |
| 役割分担 | 班 長 | 草賀章吉 | 司会進行 | 富田まゆみ | |
| | 総務委員会 報告 | 小沼秀朗 | 環境産業 委員会報告 | 嶺岡慎悟 | |
| | 文教厚生 委員会報告 | 寺田幸弘 | 受 付 | 大石 勇 | |
| | 記 録 | 二村禮一 | | | |
| 区分 | (質疑) | | | (答弁) | |
| 総務委員会報告 | <p>Q 市の公共施設再配置計画だと大東支所・大須賀支所施設を特化して集約化するといわれているが、議会での検討と違うのか。 学校施設は、統廃合させずに防災避難所として残しておくべき。</p> <p>Q あすなろを避難所として使用できないか。</p> <p>Q 市のその他の施設について総務委員会で検討してほしい。</p> | | | <p>A 市の公共施設再配置計画は議会と市民の意見を取り入れて来年の秋ごろまでにまとめていく。 実情に合った避難所運営を考えていく。</p> <p>A 総務委員会で1月の末に台風19号の被害状況検証し、皆様の意見が反映できるようにしていきたい。</p> <p>A 総務委員会で議会報告会での意見を前向きに考えていく。</p> | |

| | | |
|----------------------|--|---|
| 環境産業委員会 報告 | Q シートピアの市民の入場者割合と年齢別入場者数について。 | A 今、調査をしている。 |
| 文教厚生委員会 報告 | なし | |
| 意見交換 | Q 市の交付金の公平性について、草刈費用の分担割合が違うその点について。 | A 補助金割合の実情を聞いて、検討していく。 |
| | Q まちづくり協議会がうまく機能していない。役員がやる気を出せるような対策を取ってほしい。 | A まち協の事務局機能の充実と事務局職員の処遇改善を図っていく。 地域課題に挑戦してくれるような人材確保対策を考えていく。 |
| | Q まち協課題解決には、事業計画の見直しと、行事を減らしていく。 | A 地域にあった対策考えて頂きたい。 |
| | Q 草刈時間短縮と機械化していく対策について。 | A 草刈については、いろいろな意見を聞いて対策を考えていく。 |
| | Q 垂木川の河川の草刈について、傾斜がきつく危険な個所が多いため、草刈シルバー人材確保の予算を増やしてほしい。 | A 危険な個所の草刈は市の方で行うようにしていく。 |
| | Q 田畑を集約して基盤整備をしていくと、残された土地が耕作放棄地になってしまう、その対策について。 | A 耕作放棄地対策を市当局検討していく。 |
| Q つま恋の今後の利活用について。 | A 多目的広場等でコンサートが出来るようにつま恋に伝える。 | |